



紀尾井ホールとスーパーアーティストが
クリエイティビティを展開する
新シリーズがスタート。

秋元孝介 (ピアノ)
Kosuke Akimoto, piano

伊東裕 (チェロ)
Yu Ito, cello

小川響子 (ヴァイオリン)
Kyoko Ogawa, violin

© Nikolaj Lund

葵トリオ

(ピアノ・トリオ)

Aoi Trio, piano trio

紀尾井レジデント・シリーズ I (第1回)

リーム 見知らぬ土地の情景 III

Wolfgang Rihm: Fremde Szene III for violin, violoncello and piano

シューマン ピアノ三重奏曲第1番二短調 op.63

Robert Schumann: Piano Trio No. 1 in D minor op. 63

シューベルト ピアノ三重奏曲第1番変口長調 op.99, D898

Franz Schubert: Piano Trio No. 1 in B-flat major op. 99, D 898

2022年

3月16日 [水]

19:00 on 16th March 2022

19時開演

(開場18時15分予定)



紀尾井ホール

料金 [全席指定・税込]
一般 4,500円 U29 2,000円

発売日 友の会優先 2022年1月5日(水) 一般発売 2022年1月7日(金)
※ウェブチケットのみ取扱い 両日午前0時～ 会員割引は1会員さま4枚まで。

取扱い 紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/tickets>
操作方法については、ヘルプデスク0570-550372(火～土:12時～16時)へお問い合わせください。



●新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願
チケットご購入条件として右記QRコードより
内容をご確認ください。



※U29は公演当日に29歳以下の方を対象とする割引料金です。
詳しくは紀尾井ホールウェブサイトをご覧ください。
※曲目は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。
※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。
※乳幼児等未就学のお客様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※不測の事態で公演中止となる可能性がございます。その場合は
Webサイトにてお知らせいたします。やむを得ない事情により
公演中止となる場合には、チケットご購入者に券面表示金額にて
払戻しいたします。手数料等の払戻しはございません。また公演
中止以外での払い戻しはいたしません。予めご了承ください。

紀尾井レジデント・シリーズ I (第1回)

葵トリオ

(ピアノ・トリオ)

Aoi Trio, piano trio



2021年度から始まる「紀尾井レジデント・シリーズ」は、紀尾井ホールが才能豊かな音楽家(若手からベテランまでを含む)と3年にわたり腰を据えてタッグを組み、そのアーティストならではのヴィジョンと紀尾井ホールのアコースティックやイメージからのインスピレーションを融合して、ここならではの“創造の場”を展開させようという新シリーズです。

そのスタートには「葵トリオ」を迎えました。実力の高さ、音楽への誠実さの両面で申し分のないアーティストです。彼らが3年間を通したテーマに選んだのはロベルト・シューマン。彼が遺した3つの独創的なピアノ三重奏曲を毎年ひとつ置き、この作曲家が影響を受けた、あるいは与えた作品までを有機的に網羅していきます。

第1回目となる今回は、シューマンのピアノ三重奏曲第1番を、ヴォルフガング・リーム(1952~)の《見知らぬ土地の情景》第3番(1984)とシューベルトのピアノ三重奏曲第1番で挟んだプログラムを組みました。シューマネスクなタイトルを持ち、彼の作品の断片を变形引用もしているリームの曲に併せ、シューマン自身も学生時代などに演奏し、作曲家として多大な影響を受けたと言われるシューベルトの第1トリオを一度に聴くことで、シューマンを軸とした前期ロマン派からモダニズムへと至る音楽史の広大な世界をご体験いただけます。

葵トリオ (ピアノ・トリオ) Aoi Trio, piano trio

秋元孝介 (ピアノ)
Kosuke Akimoto, piano

小川響子 (ヴァイオリン)
Kyoko Ogawa, violin

伊東 裕 (チェロ)
Yu Ito, cello

第67回ミュンヘン国際音楽コンクールのピアノ三重奏部門で、日本人団体として初の優勝を受賞した、現在最も注目を集めるピアノ三重奏団。

東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミーで出会い、2016年に結成。「葵/AOI」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。

好評を博したサントリーホールでのコンクール優勝記念公演に続き、これまでにトッパンホール、紀尾井ホール、フィリアホール、びわ湖ホール、宗次ホール、ふきのとうホール、ザ・フェニックスホール、兵庫県立芸術文化センター、アトリオン秋田、アクトシティ浜松、ミュンヘン、パイロイト、バーデン=バーデン、ケルン、ハンブルク、ヒッツァッカーフェスティバルなどに出演。

2021年度はサントリーホール、静岡音楽館AOI、住友生命いずみホール、さいたま芸術劇場、かつしかシンフォニーヒルズ、レーゲンスブルク、ハンブルク、その他イタリア、フランス、チェコなどヨーロッパ各地で出演。2021年1月には札幌交響楽団とベートーヴェンの三

重協奏曲で協演。同年12月には名古屋フィルハーモニーとカゼッラの三重協奏曲の協演が予定されている。紀尾井ホールでは2021~2023年度のレジデント・シリーズを務め、サントリーホールとは2021年から7年間のプロジェクトが進行している。

マイスター・ミュージックから「ハイドン27番&シューベルト2番」と「ベートーヴェン1番&メンデルスゾーン2番」の2枚のCDをリリースしており、両ディスクともレコード芸術誌で特選盤に選ばれて好評を得ている。

第28回青山音楽賞バロックザール賞、第29回新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞(新日鉄住金音楽賞は2019年4月より日本製鉄音楽賞に改称)、第22回ホテルオークラ音楽賞を受賞。

これまでに伊藤恵、中木健二、花田和加子、原田幸一郎、堀正文、松原勝也、山崎伸子に学ぶ。現在はドイツを拠点に、ミュンヘン音楽・演劇大学でフォーレ四重奏団のディルク・モメルツに師事しながら国内外で活動している。

公式ホームページ: <https://aoitrio.com/>

日本製鉄文化財団 紀尾井ホールでは、皆さまからのご支援をお待ちしております。
＜紀尾井サポートシステム(寄附会員制度)＞はこちら →



● 紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

紀尾井サポートシステム会員(五十音順/株式会社等表記及び敬称略)

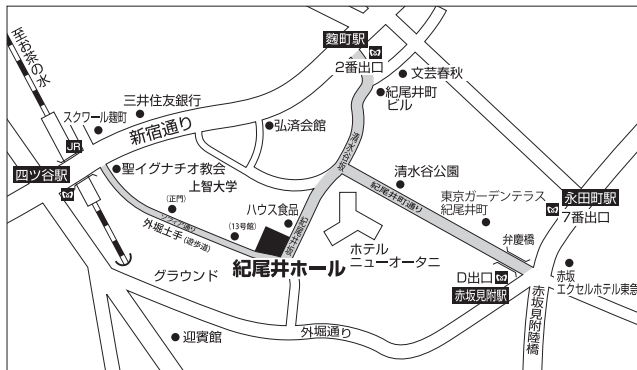
《特別協賛会員》 A. ランゲ&ゾーネ/日鉄ソリューションズ/三菱商事/三菱地所

《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船/ KDDI/ 菅原/ 住友商事/ 丸紅/ 三井住友銀行/ 三井物産/ 三井不動産/ 三菱商事/ 三菱地所/ メタルワン ほかに匿名2社

《ひびき会員》 オカムラ/ きらぼし銀行/ 高砂熱学工業/ 竹中工務店/ 山下設計

《みどり会員》 青鬼運送/ 赤坂維新號/ 赤坂 エクセルホテル東急/ 今治造船/ ヴォールト/ エーケーディ/ NTTドコモ/ 在原冷熱システム/ 鹿島建設/ ザ・キャピタルホテル 東急/ 三協/ 清水建設/ 上智大学/ 西武プロパティーズ/ 大成建設/ 千代田商事/ ティエスト・ライフ/ 東芝ライテック/ 永田音響設計/ ニュー・オータニ/ ハウス食品グループ本社/ パナソニック/ 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン/ 三井住友信託銀行/ 三菱UFJ銀行/ 三菱UFJ信託銀行/ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ ミュージション/ 明治座舞台/ ヤマハサウンドシステム/ 有帆

《あおい会員》 青木陽介/ 浅見 恵/ 足立友子/ 石崎智代/ 磯部治生/ 井上善雄/ 植竹浩樹/ 太田清史/ 大武和夫/ 片山龍輔/ 久保祐子/ 栗山信子/ 佐久間庸行/ 佐藤いづ子/ 清水 正/ 清水多美子/ 清水康子/ 白土英明/ 鈴木 亮/ 高下謙也/ 武上由佳/ 田中 進/ 外山雄三/ 鳥居莊太/ 中塚一雄/ 中西達郎/ 中村健司/ 西村勉美/ 原田清朗/ 北條哲也/ 堀川将史/ 牧本恵美子/ 松枝 力/ 松本美恵/ 齋輪永世/ 宮本信幸/ 陸田 実/ 村上喜代次/ 持留宗一郎/ 八木一夫/ 八木晶子/ 山内寿実/ 吉峯裕毅
ほか匿名23名 計148口 (2021年12月1日現在)



〔最寄駅〕 ●四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線)麴町口徒歩6分 ●麴町駅2番出口(有楽町線)徒歩8分
●赤坂見附駅D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分 ●永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分

紀尾井ホール 公益財団法人 日本製鉄文化財団
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500(代)
紀尾井ホール ホームページ <https://kioihall.jp>